

くらし建設委員会会議録要旨

開 会 日	平成 29 年 9 月 19 日（火）午前 10 時 00 分
閉 会 日	平成 29 年 9 月 19 日（火）午後 2 時 30 分
場 所	長久手市役所西庁舎 第 7・8 会議室
出席委員	委員 長 川合保生 副委員長 なかじま和代 委 員 青山直道 ささせ順子 じんの和子 田崎あきひさ
欠席委員	な し
欠 員	な し
会議事件のため出席した者の職氏名	市長 吉田一平 総務部次長兼財政課長 浦川 正 財政課長補佐（財政担当） 嵯峨 剛 くらし文化部長 加藤正純 次長 川本保則 たつせがある課長 川本満男 課長補佐 遠藤健一 地域協働係長 堤 健二 安心安全課長 水野徳泰 課長補佐 山際裕行 環境課長 富田俊晴 主幹 水野正志 課長補佐兼環境係長 嵯峨寛子 生涯学習課長 若杉雅弥 主幹 山本一裕 建設部長 角谷俊卓 次長兼都市計画課長 加藤英之 開発調整監 中垣 智 土木課長 矢野克明 主幹 丸山賢一 維持管理係長 閑谷乙温 都市計画課長補佐 吉田 学 区画整理課長 横地賢一 公園西駅開発推進室長 山本晃司 室長補佐兼開発推進係長 伊藤直幸 区画整理係長 富田昌樹 下水道課長 古橋 剛 課長補佐 大橋勝芳 経営係長 伊藤弘憲 工務係長 舘 正也 計 30 人
職務のため出席した者の職氏名	議長 加藤和男 議会事務局長 福岡隆也 専門員 大谷 悠
会 議 録	別紙のとおり

別紙

委員長 開会宣言

議長 あいさつ

市長 あいさつ

議案第 46 号

土木課長 議案第 46 号 市道路線の廃止について説明

特に質疑及び意見はなく終了

討論

反対討論 なし

賛成討論 なし

議案第 46 号は、賛成全員で原案のとおり可決

議案第 47 号

土木課長 議案第 47 号 市道路線の認定について説明

田崎委員 現状の整備状況及び今後の使用方法についてはどのようなか。

土木課長 今後の使用方法は、道路の終点を伸ばし、これまでバスが転回していた場所の西側を新たに駐輪場として整備する。

区画整理課長 現在の整備状況は、9月上旬に前熊東交差点改良工事に着手した。9月30日から高架下が閉鎖となるため、9月第1週から駐輪場の整備に着手し、最終週に既存の場所から新しく整備した場所に自転車を移しかえ、10月1日の供用開始を迎えたい。

質疑及び意見を終了

討論

反対討論 なし

賛成討論 なし

議案第47号は、賛成全員で原案のとおり可決

認定第4号

下水道課長 認定第4号 平成28年度長久手市公共下水道事業特別会計決算認定について説明

ささせ委員 下水道事業法適用化は何年度から開始するのか。

下水道課長 平成30年度から開始する。

ささせ委員 今後経営的な視点が求められると思うが、本市の考えはどのようなか。

下水道課長 公営企業会計に移行すると、貸借対照表や損益計算書の作成が必要となる。これにより使用料や一般会計繰入金により収支が合っているかどうか、また健全な経営を行うことができているかどうかを判断するシス

テムとなっており、下水道事業がより企業的になると考えている。今後は経営判断をした上で、使用料の引き上げや減価償却の終わった下水道処理施設の機器更新をするための準備金の必要性等を判断していくこととなる。

ささせ委員 下水道の本管が自宅付近まで来ていても接続していない世帯が結構あるが、未接続世帯に対して市から何か働きかける仕組みを考えているか。

下水道課長 本管の敷設工事を行う際は、現在浄化槽に接続している配管等、各家庭の状況を勘案した上で施工業者から接続費用の説明をしている。接続した世帯は問題ないが、下水道の使用収益開始後3年が経過しても未接続の世帯については、市から下水道接続の案内を通知するとともに、適切な期間をおいてシルバー人材センターが戸別訪問し、接続できない理由をアンケート調査する。そこで発見した課題点を解決できるよう一緒に話し、再度下水道への接続を依頼している。

じんの委員 下水道事業法適用化支援業務委託の内容はどのようなか。

経営係長 平成27年度から資産評価、平成29年度から公営企業会計システムの仮稼働、法適用化に伴う条例や例規の整備の準備等に対する支援である。

じんの委員 法適用化への移行スケジュールはどのようなか。また、先行事例は研究し活用したのか。

経営係長 平成26年度に基本計画を策定した。平成27年度から29年度の3カ年で法適用化への移行事務を行っており、平成30年4月の移行を予定している。先行事例は、県内では予算規模が類似している尾張旭市や蟹江町が平成29年度から移行しており、参考にするとともに密な情報交換も行っている。

じんの委員 浄化センター長寿命化及び耐震実施計画策定委託について、計画の策定は全て完了したのか。

課長補佐 平成 27 年度、28 年度に下調査を行った。平成 28 年度に平成 29 年度から 32 年度までの計画を策定した後、県に申請し受理されている。それに基づき、平成 29 年度に事業を開始した。

じんの委員 長寿命化工事の対象施設はどこか。また、対象施設の選定方法はどのようなか。

課長補佐 対象施設は長久手浄化センター全体である。主なものは、中央監視設備を平成 29 年度に設計、30 年度に工事を実施する。また水処理施設の長寿命化については、平成 30 年度に設計、平成 31、32 年度に工事を実施する。

じんの委員 長寿命化事業は国の補助事業になるのか。

課長補佐 平成 28 年度に県に申請した計画どおりに事業を進めれば、国の補助対象事業になる。

田崎委員 入場料 1 万 2,000 円の内容は何か。

経営係長 平成 28 年度に名古屋で開催された下水道展と併催された下水道研究発表会に対する 2 名分の入場料である。

田崎委員 研修負担金や講習会等参加負担金の内容と成果はどのようなか。

経営係長 研修負担金については、埼玉県にある日本下水道事業団へ処理場管理や法適用化移行事務に関する研修等に行っている。講習会等参加負担金については、県内の日帰り研修を主としており、下水道事業団や下水道協会主催の下水道に関する研修に行っている。

田崎委員 研修で得たことは業務に反映されているのか。

下水道課長 自分自身も法適用化移行事務に関する研修に参加し、簿記会計の知識

の必要性や、下水道管の敷設工事や水処理の方法等について参考になった。維持管理については業者に委託しているが、職員が原理的なことを理解していないと指示ができなかったり、機器更新や修繕の優先順位をつけづらかったりするので、研修の成果は出ていると考えている。

田崎委員 利子償還金について、利子償還のスケジュールはどのようなか。

経営係長 平成3年度に市債借り入れを開始し、借り入れ当時は30年償還（現在は40年償還）となっているので、平成33年ごろから利子が減少していくと考えている。市債借り入れ開始後にも借り入れを行っているので緩やかな減少となる予定である。

なかじま委員 植栽管理委託について、恒常的に必要な業務か。

経営係長 長久手南部浄化センターの芝生広場や外周の植栽の維持管理に係る費用であるが、植物の成長や芝桜の管理があるため、少しずつ増加傾向にある。運営上必要な経費であるので、恒常的に必要なものと認識している。

じんの委員 維持管理業務委託は指名競争入札か。また5年の長期継続契約であるが、契約の最終年度はいつか。

経営係長 指名競争入札である。平成25年度からの契約であるので、今年度が最終年度である。

じんの委員 重金属・悪臭・除害施設水質分析委託について、年に何回実施しているのか。

経営係長 2カ所の浄化センターの放流水及び流入水について、検査項目により月に1回の項目や年に2回の項目があるが、法定で決められた回数を実施している。

質疑及び意見を終了

討論

反対討論 なし

賛成討論 なし

認定第4号は、賛成全員で原案のとおり可決

認定第5号

下水道課長 認定第5号 平成28年度長久手市農村集落家庭排水施設特別会計決算認定について説明

青山委員 前熊苑の有収率について、平成27年度が81.4パーセントだったのが28年度は94.9パーセントに増加している理由は何か。

経営係長 特に有収率を上げる対策はしていない。結果的にそのような値になったという事実のみである。

青山委員 熊張苑の有収率は平成28年度が69.1パーセントと毎年度60パーセント台で低い値だが、有収率を上げる対策に対する考え方はどのようなか。

経営係長 有収率以外の水が約3割不明水として流入しており、流入箇所としてはマンホールや管渠などが考えられる。マンホールについては平成27年度から古いものから確認を行い、緊急を要するような侵入箇所は確認できなかったが、クラックなど侵入している形跡が数カ所あったため、今後修繕を行っていききたい。管渠については調査をまだ行ってないが、

今後多額の費用が発生するため、計画を立てて対策していきたい。

質疑及び意見を終了

討論

反対討論 なし

賛成討論 なし

認定第5号は、賛成全員で原案のとおり可決

<午前10時59分休憩>

<午前11時10分再開>

認定第9号

区画整理課長 認定第9号 平成28年度長久手市公園西駅周辺土地区画整理事業特

別会計決算認定について説明

じんの委員 平成28年度の事業の進捗率はどのようか。

区画整理課長 平成28年度末決算ベースの進捗率は59パーセントである。

じんの委員 先導住宅街区事業予定者選定委員報償の内容はどのようか。

区画整理課長 先導住宅街区を整備するにあたり、民間事業者の協力を求めている。

その事業者を選定するため、学識経験者と地権者各1人を委員とし、報償金を支払ったものである。

じんの委員 繰越明許費約 2 億 4,000 万円の内容はどのようなか。

区画整理課長 平成 28 年度から 29 年度に繰り越したもので、イケア街区周辺 12-2 号線他道路改良工事、都市計画道路築造工事等が未完了である。

田崎委員 横断歩道橋工事について、当初は 5 億 5,000 万円であったのが決算で約 1,000 万円増額している理由は何か。

区画整理係長 当初契約額は 5 億 5,080 万円であったが変更契約しており、5 億 6,000 万円強となっている。鋼矢板設置の工法を一部変更したこと、それに伴い鋼矢板を一部残置する必要があったこと、鋼矢板の数量を増やしたことが主な変更理由である。

ささせ委員 環境配慮施策工事の内容はどのようなか。

開発推進室長 車道については遮熱性舗装、歩道については遮熱透水性平板ブロック、橋梁の前後における護岸については自然石を使用した護岸整備など、通常使用する材料との差額を計上したものである。

質疑及び意見を終了

討論

反対討論 なし

賛成討論 なし

認定第 9 号は、賛成全員で原案のとおり可決

認定第8号

環境課長 認定第8号 平成28年度長久手市卯塚墓園事業特別会計決算認定について説明

田崎委員 使用料収入について、当初予算約1億円が2,536万4,000円を減額補正された決算となった。見込みが大きく外れた要因は何か。

主幹 予算は歳出の事業費を算出し、それに合わせるように歳入見込みを算出した。当初は昨年度の実績より厳しい予算を計上したが、管理棟の工期が延びてしまったことや販売状況を加味して補正予算を計上した。販売の初年度と次年度は販売状況にどれだけ乖離があるかの見込みが立たなかったが、今後は平成27年度から29年度までの3カ年の実績が出るので、実際に近い予算計画を立てることができると考えている。

田崎委員 今後の改善点や方針に対する考えはどのようなか。

主幹 芝生墓所の販売数を増やすため市外販売枠を検討しており、その設定にあたっては市民に迷惑がかからないよう、また償還金を確保できるよう歳入増額の施策を検討していきたい。

じんの委員 管理棟の建築について、平成28年度中に完了しなかった理由は何か。

主幹 管理棟建築予定地は第1種低層住居専用地域となっており、法的には建築できない場所である。建築の手段として建築審査会で認められれば建築可能となるため県と事務協議を行っていたが、予想以上に時間がかかってしまった。平成28年度中には工事着手は困難と判断し、予算の減額補正をして翌年度執行に修正した。今年度は建築可能となったため、既に工事の契約締結が完了し、現場事務所も建ち事業に着手しているところである。

質疑及び意見を終了

討論

反対討論 なし

賛成討論

田崎委員 使用料収入について一般質問でも指摘しているが、スピード感を持って収入見込みが立つ計画を進めていかなければこの事業は成り立たない。使用料収入を確保し歳出を抑制しつつ、一般会計からの繰り入れを抑制しながら事業を進めることを要望し賛成とする。

反対討論 なし

賛成討論 なし

認定第 8 号は、賛成全員で原案のとおり可決

議案第 45 号

安心安全課長 議案第 45 号 長久手市自転車等駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について説明

じんの委員 公園西駅第 3 自転車等駐車場が追加されたが、駐輪できる台数は何台で今後の整備予定はどのようなか。また公園西駅に駐輪できる総台数は何

台か。

区画整理課長 公園西駅第3自転車等駐車場には自転車を11台駐輪できるよう整備する。また既存の第1駐車場には自転車129台、原付15台を駐車することができ、整備後も変更はない。第2駐車場は現在自転車115台、原付10台を駐車することができるが、既存の場所から前熊東交差点寄りに移設し、自転車と原付を合わせて100台規模が駐車できる駐車場として整備する予定である。現状、既存の駐輪場では6割程度の利用があり、この3つの駐車を整備することで当面は駐車可能と考えている。

じんの委員 駅に近い駐輪場は盗難があったり放置になったりすることがあるが、管理方法はどのようなか。

安心安全課長 市内の他の駐輪場の管理業務をシルバー人材センターに委託しており、駐車スペース以外に駐輪している自転車の整理整頓や場内の清掃を行っている。また長期間駐輪している自転車の撤去も委託契約している。それと同様の管理は行っていきたい。

じんの委員 シルバー人材センターへの管理業務委託にかかる費用はどのようなか。

安心安全課長 単価契約を締結しており、1回あたり1万800円を実施回数で掛けることとしている。対象の駐車場は14カ所である。

質疑及び意見を終了

討論

反対討論 なし

賛成討論 なし

議案第 45 号は、賛成全員で原案のとおり可決

<午前 11 時 57 分休憩>

<午後 1 時 00 分再開>

議案第 44 号

たつせがある課長 議案第 44 号 長久手市地域共生ステーション条例の一部を改正する条例について説明

じんの委員 市が洞小校区共生ステーションのオープン時期はいつか。また延床面積は 352.3 平方メートルであるが、西小校区共生ステーションと比較してどのようなか。

たつせがある課長 11 月 1 日のオープンを予定している。延床面積については、西小校区共生ステーションと同規模である。

じんの委員 市が洞小校区共生ステーションの整備や駐車場整備にかかった費用はどのようなか。また駐車場の駐車可能台数は何台か。

たつせがある課長 共生ステーション整備にかかった工事請負費は、駐車場整備費用を含め 6,175 万 8,720 円である。駐車可能台数は 28 台である。

じんの委員 将来的には市が洞小校区まちづくり協議会の活動拠点となるが、協議会の進捗状況はどのようなか。また地域住民の積極的な参加はあるか。

たつせがある課長 9 月 22 日に 22 回目のまちづくり協議会の準備会を開催する予定である。その中でアンケートをとったり、地域の団体への呼びかけを行ったりしている。

じんの委員 市はまちづくり協議会に共生ステーションを管理運営してもらうことを期待しているのか。

たつせがある課長 将来的には各小学校区に共生ステーションを整備する予定であるので、まちづくり協議会で管理運営してもらえるような仕組みを作っていきたい。

じんの委員 今後市が洞小校区の住民の頑張りが期待できるのか、まちづくり協議会のスケジュールはどのようなか。

たつせがある課長 市が洞小学校区まちづくり協議会準備会の中で平成 30 年 4 月にまちづくり協議会を立ち上げたいとしている。施設管理については運営協議会を立ち上げ、10 月号広報でメンバーを募集し、準備会のメンバーと共に運営方法について協議していきたい。

じんの委員 管理運営費はどのくらいかかる見込みか。

たつせがある課長 西小校区共生ステーションの管理運営人件費は約 580 万円である。将来的には管理運営を地域の住民に担ってもらいたいので、費用は圧縮していきたい。

じんの委員 管理運営に携わる人数は何人か。

たつせがある課長 現在、嘱託職員 1 人と臨時職員 5 人で管理している。

じんの委員 市が洞小校区共生ステーションは展示室があるが、管理方法はどのようなか。

たつせがある課長 ガラスショーケースに展示する予定であるが、運営協議会で柵を設置するかどうかについて議論が必要である。なるべく多くの人にほとぎの里について知ってほしいため展示室に入りやすいようにしたいが、現時点は詳細が決まっていない。

なかじま委員 西小校区共生ステーションでは、駐車場の管理が難しく満車になって

しまうことがあるが、市が洞小校区共生ステーションの駐車場は 28 台で十分か。また管理体制はどのようなか。

たつせがある課長 現状限られた敷地で駐車場を運営していきたい。管理体制について、西小校区共生ステーションは現在 J A と共同使用しており、許可証を発行している。市が洞小校区共生ステーションも学童保育所の送迎など利用者と重複することが予想されるため、運営協議会で学童保育所の意見も聞きながら検討していきたい。

なかじま委員 駐輪可能台数は何台か。

たつせがある課長 現時点で整備する予定はないが、運営協議会で必要ということになれば駐車スペースを削減するのか、別の場所に整備するのかを検討したい。

なかじま委員 現在西小校区共生ステーションの利用時間は午後 5 時までだが、午後 9 時まで利用できるようにした方がよいとの意見が運営協議会で多ければ変更するのか。

たつせがある課長 西小校区共生ステーションは当初水曜と土曜は午前 9 時から午後 9 時まで利用可能だったが、曜日によっては利用が少ないため、現在は午前 9 時から午後 5 時まで、金曜と土曜は午後 9 時まで利用可能としている。市が洞小校区共生ステーションについても、西小校区の例を参考にしながら運営協議会で議論していく必要があると考えている。

なかじま委員 決められたルールについてどう周知していくのか。

たつせがある課長 運営協議会で決定したルールを市と協議していくことになるが、市ホームページで周知したり、利用者の見える場所に掲示したりしていきたい。

じんの委員 市が洞小校区共生ステーションには相談室があるが、地区社協が常駐

するのか。

たつせがある課長　これまで5回のワークショップを行い、参加者から意見を聞いて平面図を作成した。相談室は地区社協も使用することになるかもしれないが、例えば人には聞かれない話で民生委員などが使用することも想定されるため、特定の人を使用するのではなく柔軟な対応をしていきたい。

質疑及び意見を終了

討論

反対討論　なし

賛成討論　なし

議案第44号は、賛成全員で原案のとおり可決

意見書について

なかじま委員　道路整備予算の拡充及び道路整備に係る補助率等の嵩上げ措置の継続を求めるため、意見書を提出したい。

委員長　　ただいま、なかじま委員より道路整備予算の拡充及び道路整備に係る補助率等の嵩上げ措置の継続を求める意見書の提案があったが、異議はあるか。

<異議なし>

なかじま委員 意見書案 道路整備予算の拡充及び道路整備に係る補助率等の嵩上げ措置の継続を求める意見書の提出について説明

特に質疑及び意見はなく終了

委員会として意見書を提出することに全員が賛成。

意見書案は、提案のとおり委員会提出することとして可決。

所管事務調査

公園西駅周辺土地区画整理事業のみちづくりの状況について

1 イケアオープンに伴う渋滞対策について

- 土木課長 ・ 中部地方初出店のイケアオープンに伴い、広域からの集客による周辺道路の交通渋滞が予想されている。そのため、イケアは交通誘導警備計画書を作成し、対策を実施する予定である。
- ・ 交通誘導警備計画の作成にあたっては、関係機関の意見を十分に盛り込んだ計画とするため、市で交通対策会議を4回開催した。
 - ・ 店舗の駐車台数は1,445台、それに加えオープン時に通常時と比較した増台分から1日の想定来場台数を算出し、その不足分について臨時駐車場を岩作臨時駐車場に600台、名古屋商科大学に240台確保している。また、リニモ「陶磁資料館南駅」北側パーク&ライド駐車場も600台確保している。
 - ・ 生活道路流入対策として、来店ルートから流入が想定される交差点等に進入防止看板を設置し、主要な箇所には誘導員を配置する。
 - ・ 交通渋滞が予想される主要な交差点には、駐車場の満車情報を伝える満車広報員を配置する。
 - ・ 交通誘導警備計画以外の対策として、道路の状況に応じて店舗駐車場の開場時間を早める、誘導員による駐車場内の円滑な誘導、イケアホームページへの駐車場の満空情報の掲載なども検討中である。

ささせ委員 交通誘導員は何人配置する予定か。

土木課長 繁忙期には駐車場内を含め、100人を超える誘導員を配置する。

田崎委員 日進方面から前熊交差点を右折する箇所で交通渋滞が予想されるが、何か対策は考えているか。

土木課長 現時点で交差点改良工事を今すぐ実施することは考えていない。渋滞の状況により誘導看板を持った誘導員を配置する予定である。誘導計画の見直しについては、随時イケアと協議していきたい。

田崎委員 日進方面から前熊交差点を右折することを禁止するのか。

土木課長 現状、右折禁止とすることは難しい。

田崎委員 現時点で考えられる対策方法はあるか。

土木課長 右折帯を確保する幅がなく、東側の歩道を設置することができないほど道路幅がないため、現状のままでは道路の拡幅は難しい。交通対策会議でも前熊交差点の渋滞が予想される旨意見が出ており、前熊交差点を通らない想定ルートへ誘導するよう考えている。

青山委員 イケアの交通誘導警備計画では、前熊交差点についてどう記載されているのか。

土木課長 瀬戸方面からは交差点で左折させ、日進方面からは前熊交差点へ誘導しない計画である。

川合委員 看板の内容はどういったものか。

土木課長 生活道路進入防止看板である。主要な箇所については、プラカードを持った誘導員を配置する。

田崎委員 近隣の人多くは、日進方面から北進し、前熊交差点を右折することが予想される。イケアとは無関係の大型車両の右折もあると思うので、何とかならないか。

建設部長 例えば日進方面から北進してきた車両については、長久手 I・C 北交差点で右折させ、県道力石名古屋線へ誘導する方法がある。また、前熊交差点の南北信号の現示を別々とし、南進側の信号が赤信号の時に北進側の信号を青信号にすれば右折できるようになる。これは規制がかかる

ため警察との協議が必要となるが、そういった案を提示しながら解決に向けて進めていきたい。

青山委員　　イケアの交通誘導警備計画には、長久手 I. C 北交差点で右折誘導するための誘導員について記載がないため、配置するべきではないか。

土木課長　　駐車場への誘導路として、イケアと協議していきたい。

ささせ委員　　現時点でも三ヶ峯の住民から土日のモリコロパークによる県道田靱名古屋線の渋滞で困っていると聞く。それに加えて岩作臨時駐車場と名商大臨時駐車場を近くに選定したのは、渋滞シミュレーションも実施してのことか。

土木課長　　イケアやモリコロパークに入場しない一般車両の通行も含めた誘導をしていきたい。

川合委員　　イケアオープン前の交通量は把握しているのか。

土木課長　　イオン長久手がオープンした後、イケアが交通量調査を実施している。

川合委員　　イケアはオープン後の来場者、またそのうち自家用車は何台かというシミュレーションはしていると思うが、そのとおりになるかどうかは分からない。イオン長久手オープン時は交通渋滞でNーバスが2時間遅れたが、三ヶ峯でも同じことが起こりうる。こういった件に関する苦情はどこに来るのか。

土木課長　　市やイケアに苦情が入るので、連絡先を整えておく必要がある。

川合委員　　1回目にイケア周辺道路が混雑していたので、2回目は混雑を避けるルートを大部分の人が考える。例えば名古屋方面からは藤が丘駅からリニモ、豊田方面からは八草駅からリニモが考えられるが、そういったことも想定しているか。

土木課長　　公共交通機関の利用により自動車の分担率を下げるよう市からイケ

アに要請しており、イケアも検討していきたいと回答している。今回は大規模小売店舗立地法の基準よりも自動車の分担率を高く設定しているが、できるだけ公共交通機関の利用を促進してもらえよう要請している。

2 前熊東交差点の右折方法変更に伴う影響について

区画整理課長・ 前熊東交差点について、交差点内で右折車両が対向車両と交差しないよう改良することが大きな変更点である。

- ・ この工事は9月29日午後10時からの夜間工事を予定している。工事中は交差点内を通行止めとし、道路舗装やペイントを愛知県が施工する。
- ・ 工事中は通行止め箇所を迂回していただくことになる。例えば市役所方面から豊田市方面に通行する場合、前熊東交差点で左折し県道力石名古屋線に入り、モリコロパーク正面の交差点でUターンし前熊東交差点で左折してもらう。
- ・ 9月4日、5日に東小学校と長久手中学校の児童生徒に前熊東交差点の通行形態及び横断方法が変わる旨の資料を配布している。
- ・ イケア北側にあった点滅信号については、道路の主従を明確にしつつ、9月11日に廃止した。
- ・ セブンイレブンの角の交差点については、新設信号機の設置工事中である。信号機の点灯は9月29日を予定している。
- ・ 駅前広場については、10月1日の供用開始を予定しており、Nーバスや名鉄バスの乗り入れも開始する。
- ・ 公園西駅南通り線については、8月1日に一部区間を供用開始して

いるが、10月1日に全線供用開始する予定である。

- ・ 県道力石名古屋線の高架下については、前熊東交差点付近に100台駐輪できる駐輪場を整備している。高架下の閉鎖は9月末を予定している。
- ・ 横断歩道橋下の駐輪場については、11台駐輪できるよう整備しており、9月末に供用開始する予定である。

青山委員 交差点改良工事後、県道力石名古屋線から前熊東交差点に側道を降りてきた車両はUターン禁止になるのか。

区画整理課長 Uターンは可能となる。

青山委員 八草方面から前熊東交差点に側道を降りてきた車両がUターンしてイケア方面へ曲がってこれるのではないか。

区画整理課長 Uターンは可能だが、イケアの誘導としては前熊東交差点で右折させ、セブンイレブン前の信号機を新設する交差点でさらに右折させる誘導を行うと聞いている。

青山委員 もし交差点内に右折車が残ってしまった場合、その先の道路の混み具合によってはUターンする車両が出てくる。警察とは協議したのか。

区画整理課長 オープン時や土日祝のような来客が多い日については、Uターンする車両が出てくることも想定されるが、具体的に公安委員会との協議結果は聞いていないのが現状である。

なかじま委員 改良工事の日に県道力石名古屋線を名古屋方面から来て、名商大方面へはどのように誘導するのか。

区画整理課長 前熊東交差点が通行止めになっているため、前熊東交差点の側道を降りずに県道力石名古屋線を直進させ、モリコロパーク正面の交差点でUターンし、前熊東交差点の側道で降りて左折して名商大方面へ誘導する。

仮に前熊東交差点の側道を降りてきてしまった車両については前熊東交差点を直進させ、再度側道から県道力石名古屋線に入り、モリコロパーク正面の交差点でUターンし、前熊東交差点の側道で降りて左折して名商大方面へ誘導する。

なかじま委員 午後 10 時はまだ交通量も多いと思うが、誘導員は何人配置されるのか。

区画整理課長 愛知県が発注する工事なので未確認ではあるが、各方面に最低 4 人は配置されるのではないかと考える。

執行部報告について

平成 29 年度公園西駅周辺土地区画整理事業に係るスケジュール変更について

区画整理課長・平成 28 年度から 29 年度に繰り越した事業について 6 月に一度説明したが、工事 3 件（7 事業）で 12 月上旬までの期間延伸が生じたため、変更契約を締結している。

- ・ 変更契約理由は、移設する農業用水路の改築を水田の取水が不要となる 10 月末以降の施工とせざるを得なくなったこと、県が施工する用水路の移設が 11 月となり、その後にはしか歩道部の表層を施工できないこと、蛭子橋の仮設橋撤去が 9 月末となり、周辺の用水移設が撤去後になること等である。

青山委員 蛭子橋の工事が完了しないが、イケアへの出入りに支障はないか。

区画整理課長 蛭子橋自体は完了しており、イケアへの出入りには支障ない。仮設橋はイケアオープン前に撤去するよう調整していた。それ以外の工事については、イケアオープン後の来退店の状況を見ながら工事を進めていきたい。

田崎委員 契約額が増額しているのはなぜか。

区画整理課長 交差点改良工事の道路改良工事については、用水の移設に伴う仮設に係る費用や、片側交互通行で工事を施工する費用等で500万円の増額、交差点改良工事の都市計画道路改良工事その1については、県道田糶名古屋線との交差点部において、用水路の移設後に歩道部の表層を施工することとなったため100万円の増額、街区整備工事の12-2号線他道路改良工事については、看板設置等や路面表示、北側エリア（イケア側）での土の運搬、イケア周辺的安全施設に係る費用等で2,000万円の増額を予定している。

田崎委員 時期さえあれば、合計2,600万円もの支出を避けられたのではないか。

区画整理課長 1月頃から着手している繰越工事と時期が重複しており、事前に用水の移設について施工方法を検討するべきだった。

川合委員 水田への取水が10月頃まで必要なのはなぜか。また用水の移設について11月頃よりも早くできないのはなぜか。

区画整理課長 耕作者に聞き取りを行ったところ、10月中旬ごろまで取水する必要があるとのことであった。しかし、もう少し耕作者と密に協議し、10月中旬よりも前の取水停止という交渉ができれば、用水の移設に関しては期間延伸せずに工事が完了できたかもしれない。期間延伸する部分については今後の施工となるため、増額部分もあるが現場対応をしっかりと行い、少しでも減額できるよう精査していきたい。

次に、閉会中の継続調査について継続調査申出事件一覧表のとおり、引き続き閉会中も継続して調査することを提案するがよろしいか。

<異議なし>

異議なしのため継続調査とし、継続調査申出書を委員長から議長に申し出ることで全委員了承。

委員長報告は委員長と副委員長への一任を確認。

委員長 閉会宣言

午後 2 時 30 分終了

以上、要点筆記は会議内容と相違ないので署名する。

平成 29 年 9 月 19 日

くらし建設委員会委員長 川合保生